教科 工業 (建築) 科目 建築製図 単位数: 3 単位

科目 建築製図 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生素製図の概要、製図規約、基本製図、平屋建業用柱宅設計製図 申する学習や作図・課題漢習を適して、建築設計製図に関する 基本的な概念や総合的な把握の仕方を理解し、各種建築工事に おける設計図書の意義や役割、作図平順などの知識を身につけ にいるとともに、創意工夫して表現する設計製図の技能を身に つけている。	合的な見地から的確に把握し考察を深め、建築製図の概要、製図規約、基本製図、平屋建専用住宅設計製図における基礎的・基本的な知識を活用して適切に思考・判断し、創意工夫した製図	各種建築工事に使用される設計図書を作成することに興味・関 心をもち、建築製図の概要、製図規約、基本製図、平屋建準用住 宅設計製図の意義や資例の理解および諸問題の解決を目指し て、主体的に学習に取り組むとともに、建築技術者としての望 ましい心構えや態度を身につけている。

# 1		単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
# 200 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1		したが、 【学びに向かう力、人間性等】 臓の種類・引き方・収め方について、自ら学び、主体的に取り組も	線の種類、引き方、収め方 ・教材		0	0	0	3
		文字の書き方 地域及び開催。数末、本本、大きき、開闢)を理解したか、 ではまった。 第二、本本、大きさ、開闢)と理解したか、 ではなり、第二、本本、大きさ、開闢)にかって、自ら書 ではなり、第二、本本、大きさ、開闢)にかって、自ら書 に呼びなか。 第二、本本、大きさ、開闢)にかって、自ら等 に呼びなか。 第二、本本、大きさ、開闢)にかって、自ら等 の、正確等になり着したとしていなか。	- 指導事項 文字 ・教材 「建築設計製図」、ブリント	「無典・規則 を言う(40人 乗力)、大子2(後年、東中)、大字3(大き3、開創)について、 を言う(40人 乗力)、大子2(後年、東中)、大字3(大き3、開創)について、 「日本 中間・規則」 たけいている。 「日本 中間・規則」 大学3(40人 平中)、大字3(大き3、開創)について、 「日本 日本 中国 中間 日本	0	0	0	3
中央の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の		定期考査						
	学	したか。 ②土台マワリ詳細図と他の関係との関係を理解したか。 【思考力、判断力、表現力等】 ①土台マワリ詳細図が味養物のどの部分、どんな役割なのかについ て、自ら書いた線を、検証し改善したか。	教材	「本語・内容」 「本語・原理・大明・大明・大明・大明・大明・大明・大明・大明・大明・大明・大明・大明・大明・	0	0	0	9
# 指導事項		○ 「思考・判断・表現】 軒先マワリ評細図について、自ら引いた線を、検証し改善してい	軒先マワリ詳細図 ・教材	新光マリリ新線限について、基本的な概念を理解し、身に付けてい 5.6、年 判断・表現! (記書・判断・表現! (記書・判断・表現! (記書・記書・記書・記書・記書・記書・記書・記書・記書・記書・記書・記書・記書・記	0	0	0	12
上海								
□ 12		の開放・電路は・海球と に加速の198日 に加速の198日 に加速の198日 に対象したが、 の開放したの間から開放との関係との関係と発揮したか。 の開放したが、 に対象に対象に対象に対象に対象が、 が大きないで、自分高か、 の形象に対象に対象に対象に対象が、 の形象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象	- 指導事項 ・ 指導事項 ・ 変材 ・ 変材 ・ 変材 ・ 変形 ・ 変形 ・ 変形 ・ 変形 ・ 変形 ・ 変形 ・ 変形 ・ 変形	「毎歳、代報】、福祉員とついて、高木的な報念を開解し、春だ付けている。 経歴記・石田郎・福田郎・田郎田・田郎田・田郎田・田郎田・田郎田・田郎田・田郎田・田郎田・田	0	0	0	18
### ###		たの。 ②立園図・樹園図と他の図底との関係を理解したか。 【思考力、判断力、表現力等】 ①立園図・粉園図が建築物のどの部分、どんな役割なのかについ て、自ら書いた線を、検証し改善したか。	立面図・断面図・教材	「知識・技能」 上間に、新規制について、基本的を概念と提制に、非に付けている。 日の、物理・反映で、自ら別いと描き、検定に必要している。 「主義的と学習に取りませい。」 「主義的と学習に取りませい。」 「主義的と学習に取りませい。」 「本語の、希腊版では、自の書・任意に、随時的に至今也関しようとする態度、 は、一般には、自の書・任意に、随時的に至今也関しようとする態度、 は、一般には、自の書・任意に、随時的に至今也関しようとする態度、 は、一般には、自の書・任意に、随時的に至今也関しようとする態度、 は、一般には、自の書・任意に、関係解析の過度を報うなって評価、改善しようとする態度を存在付ける。	0	0	0	12
# 指揮事項		定期考査						
「		①無国図が建築物シビの部分、どんな役割なのかを理解したか。 ②無国図と他の図面との解係を理解したか。 (世の力、刑解力、表現力等) ②無国図が接接物との部分、どんな役割なのかについて、自ら書 かた様を、検定し改善したか。	軸組図 ・教材 「建築設計製図」、プリント	「知知され時間」 あるがの思念を開催し、みた付けている。 1日の ・	0	0	0	12
- 「お妻・後妻 1		国内部 (日本日本) (日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	・指導率項 各件図 ・教材 「継楽設計製図」、ブリント	【の業・技術》 から認め、ついて、業を助か働きを理解し、身に付けている。 から認め、ついて、このがいた機を、整定しを除している。 日本の認めないて、自らがいた機を、整定しを除している。 日本の認めないでは、自らがいた機を、整定しを除している。 日本の認め、日本の認いを認め、は無機が上が今を開しようとする機度、能与集ぐ を決め、機能となって、他の認いを認め、に関係が上が今を開しようとする機度、能与集ぐ なる場合機能となって、機能とようとする機変、関機解決の機能を報り成って評価・ は他にようとする機能を促出付ける。	0	0	0	18
はことで無限が回転的との形が、とんな意味のから表現 立面図・所面図		定期考査						
	学	filem normania)		(本語・内部) (本語・内部・原理・大田・人間・人間・人間・人間・人間・人間・人間・人間・人間・人間・人間・人間・人間・	0	0	0	18
103								合計